

マルキンだより



畜産PR大使「おーいたん」

公益社団法人 大分県畜産協会

TEL:097-545-6594

FAX:097-554-4049

第135号

令和4年4月分交付金精算払単価公表

肉用牛肥育経営安定交付金制度の令和4年4月分の交付金概算払単価が公表されましたので、精算払いを行います。

また、4月分の公表された交付金単価は、乳用種については32,558.7円の交付となります。肉専用種、交雑種の発動はありませんでした。

詳細につきましては、肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について【令和4年4月分】(独立行政法人農畜産業振興機構発行)をご覧ください。

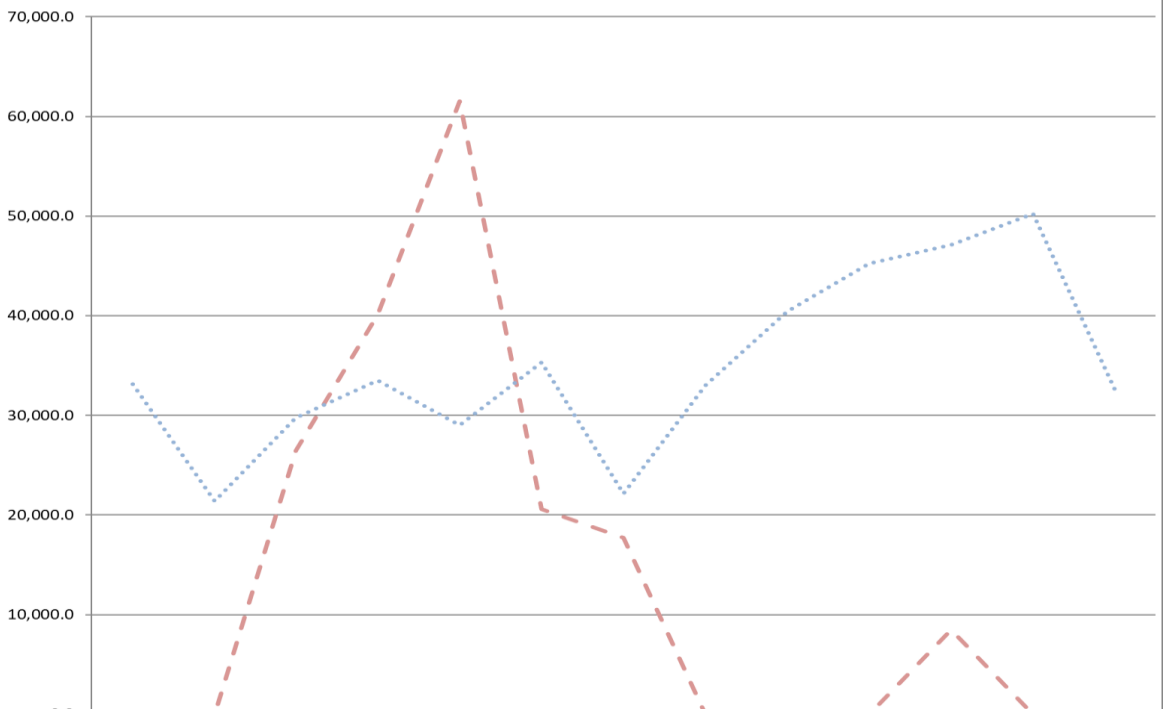
トピックス

●令和4年4月分の単価(概算払)が公表されました。

●4月分の交付金交付は、6月28日(火)を予定しております。

交付金発動状況

単位:円



	R3.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4.1月	2月	3月	4月
肉専用種	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交雑種	0.0	0.0	26,485.2	40,140.9	61,515.0	20,589.3	17,713.8	0.0	0.0	0.0	8,449.5	0.0	0.0
乳用種	33,157.4	21,420.5	29,786.4	33,510.6	29,024.1	35,327.7	22,146.3	33,033.6	40,420.8	45,274.8	47,147.7	50,246.1	32,558.7

牛マルキン事業に関するホームページ

★公益社団法人 大分県畜産協会 <http://oota.lin.gr.jp/>

当協会のホームページです。マルキン情報の他、市場結果、種雄牛情報等も掲載しております。

★独立行政法人 農畜産業振興機構 https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html

補填金単価の公表の他、単価算定に関する各種参考資料等が掲載されております。

★畜産物の市況展望【牛肉】

4月の牛枝肉価格は、和牛は去勢A5が前月比3円高の2,672円(前年同月比119円安)、同A4は75円高の2,417円(同153円安)、同A3は79円高の2,278円(同227円安)、A2は225円安の1,974円(同474円安)。行動制限のないGWを前に期待感が高く、外食が回復したことで反発した。しかし、内食需要は低迷し前年実績はいずれも大幅に下回った。交雑牛もB4は58円高の1,743円(同66円安)、B3は9円高の1,615円(同99円安)、同B2は93円高の1,482円(同109円安)と期待ほど伸びなかった。一方、乳去勢は高騰する輸入牛肉の代替需要でB2が61円高の1,133円(98円高)の2015年5月(1,191円)以降で二番目に高い水準だった。

5月以降、ホテルレストランは活気を取り戻し、宴会需要も穏やかながらも予約件数も増えた。ただ、楽観視もできない。物価安、低賃金、少子高齢化と世界的に見ても日本経済は窮地に立たされ、ロインなどの高級部位はインバウンドか輸出市場に依存している。6月にも外国人観光客の新規受け入れが再開されるようだが、「ピーク時には程遠く、海外観光客が大幅に回復しない限り、和牛上物は下振れする懸念がある。」(卸)。

一方、量販店は都心部を中心に売上が落ち込み大苦戦した。本来であれば焼き材シーズンに輸入ビーフでBBQや焼肉を訴求するところだが、円安と現地高で粗利を確保しづらい。6月は入梅で消費が伸び悩む時期で、切り落としなどスソ物主体の売り場づくりとなる。和牛去A5で2,550~2,600円、A4で2,300円前後、A3で2,050~2,100円。交雑種は去勢B3で1,500~1,550円。

(※公益社団法人中央畜産会 発行 畜産コンサルタント誌6月号 抜粋)